



「発達障害」について、知っていただくための「こころぼ」の「こぼれ」シリーズ。今回は「自閉症」についてご紹介しました。今回は、自閉症の中でも「高機能自閉症」について少しだけふれていきます。

【高機能自閉症】

「知的におくれがない自閉症」のことを「高機能自閉症」といいます。前回ご紹介した自閉症の3つの特徴(①言葉の発達・コミュニケーションの障がい②対人関係・社会性の障がい③パターン化した行動や強いこだわり)がありま

では、「知的なおくれ」とは、どういう意味なのでしょう。これは3歳になっても言葉がでなかったり、増えない、考える力・覚える力・判断する力が弱い、言われたことをすぐ忘れる、運動面での不器用さが目立つ、など発達全般におくれがみられる場合のことを言います。数値が全てではありませんが、世界保健機構(WHO)の基準では、「知能指数70未満」の際にそう判断されます。

イメージしやすい様に具体的な例を挙げると、色鉛筆を使いながら数人で楽しく「間違いない探し」をやっている際に、突然「あ、待って！」を連発する高機能自閉症のA君。先を争っているようにも見えないのですが、その後もソワソワと落ち着きません。しばらくして発したのは「順番に並んでいないんだよ！」と怒り気味のひと言。

一瞬その場合はシーン。..使っていた色鉛筆の「箱の中の色順」が気になってしょうがなくなくなってしまい、今一緒にやっていることや場の雰囲気

の共有に、すっかり焦点を合わせる事ができなくなっています。周りの理解もあつたために、A君を責める人はいませんでしたが、「突然大声を出してビックリしたよ」と伝えると「そうなんだ、ごめん」とひと言、その場合は元の雰囲気となりました。

自分の所有物でもないのに、(色順を暗記しているのか)初おろしと同じ順番に色鉛筆をスワイと並べ始め、終えるとな「じゃ、続きやろう」と何事もなかったかのように間違いないを再開しました。

必要な場面では個別に声をかけて教えてもらうなどの支援を得ながら、理解のある集団生活の中で学ぶことも大切なのです。

次回「アスペルガー症候群」についてふれていきます。

文獻 『子どもの精神医学ハンドブック』

(株)日本評論社

『幼児期の発達障害に気づいて育てる完全ガイド』

(株)講談社

大切にしようみんなの人権 (Human Rights)

人権に関するDVDを上映します

- 北朝鮮当局による拉致問題
①「アニメ「めぐみ」」 30分
- 在日外国人の問題
②「ソーテサワサワ」 35分
- 同和問題
③「誇りうる部落の歴史」 30分

3つの作品を繰り返し上映します。短い作品ばかりですので、公民館や老人福祉センターにお寄りの際などにはご覧ください。

とき 1月18日(水) 10時~20時
ところ 中央公民館 玄関ホール

【問い合わせ】
教育委員会 生涯学習係 ☎45・8695

今月の人権ポスター
西部小6年 中山小夏さん



相手のことを思いやる心(想像力)は、人権が尊重される社会にとって、とても大切です。